

9月に創刊した月刊お母さん業界新聞地域版をPRする「編集長」のお母さんたち。「子育ては楽しいと全面に伝えたい」とペンを握る手に入る。佐賀市役所



「お母さん業界新聞」創刊

母親8人が編集長

育児の喜び悩み発信

佐賀市

県内に住む子育て中の母親8人が育児の喜びや悩みを発信するフリーペーパー「月刊お母さん業界新聞地域版」を創刊した。各自が編集長となり、手書きで執筆。育児の話題を共有することで「悩めるお母さんたちを孤独感から救うことができれば」とペンをとった。佐賀市、嬉野市、み

やき町の8人が、同新聞(全国版)編集長の講演会(7月)を機に集まった。地域版は一人一人が「編集長」として8種類作り、B4判2ページで毎月1日、150部を発行する。立ち寄るスーパー、小児科、喫茶店などに置く。製作費は当面、福祉財団(東京)の助成金30万円を活用する。掲載内容は祖母の家での子どものやり取りや、近所の高齢者か

ら励まされたエピソード、3歳の娘の「言い間違いランキング」など母親の日常を細かく切り取っている。

今後は発達障害児を育てる母親や母子家庭にも声をかけ、「新聞

発行」を通して母親の輪を広げていく。メンバー代表の山下千春さん(36)は「母親同士で顔の見えるネットワークづくりをしていきたい」と意気込む。

(大塚堅志)